



メインテーマは「地域を育み 大陸をつなぐ」

国際ロータリー第2660地区
ガバナー・エレクト

松本 新太郎
(八尾RC)

サンディエゴ市内にそびえるマンチェスター・グランドハイアットホテルに世界各国各地からGEが参集、1月18日から23日までの1週間、RIの次年度方針が発表されました。

その期間中、私はホテルから一步も出られませんでした。それはわが国から出席された34地区全てのGEにおかれましても同様であったでしょう。それほどまでもトレーニングに熱中したのです。もっとも1週間のうちの6日間は異常気象のせいでしょうか？嵐を思わせる大荒れの天気で、なんとなく将来の困難が予想され、いささか暗澹といたしました。とにもかくにも連日連夜のトレーニング漬けで、初日から最終日まで34地区のGEたちが徹底的なグループ討論の波浪にさらされたのです。その熱意はまさに感銘的でした。

更にはGEの奥様方も（内容は異なるものの）

さまざまなカリキュラムに参加されたのです。そうした中での楽しみは各国の女性群がそれぞれの民族衣装を身に着けた《民族フェスティバル》と、エド・フタ氏の司会による《国際親善晩餐会》における歌や踊りの披露でした。ちなみにわが国は『東京音頭』を華やかに舞い踊りわれわれ男性群も合いの手や掛け声をいたしました。

また各国の交流を深めるための贈り物交換会も好評でした。あらかじめ用意した250個はあっという間もなく無くなりました。

最後に個人的な感慨で恐縮ですが、私が所属する八尾RCの同士の皆様方70余名が日曜日にもかかわらず伊丹空港まで見送りにきてくれました。まさにRCの基本（友情の輪）の感を厚くしたしいです。ありがとうございました。

